

【県の方針】 (R6~R10)
第4次 岐阜県教育振興基本計画
 <目指す人間像>
 ・「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人
 <自立力><共生力><創造力>
【町の基本理念】 (R7~R11)
輪之内町教育振興基本計画
 ・「ふるさと」を愛し、共に学び支え合う力を育む輪之内の教育

【教師の構え】
 ・日々、「かけがえない命」と向き合っていることを心に刻み、児童一人一人がその「よさや可能性」を最大限に発揮できるよう『①見極め、②寄り添い、③変容を見届けける』指導を徹底する。

【学校の教育目標】
豊かな心 たくましい力のある子
 ~ やりぬく子 仲よくする子 考える子 ~

【学校経営の重点】
 ○「子どもの笑顔と瞳が輝く学校」
 ・わかる授業づくり ・思い合う心づくり
 ○「安全・安心な学校」
 ・危機管理意識の高揚 ・いじめの未然防止
 ○「保護者や地域が愛し、誇れる学校」
 ・保護者や地域との連携 ・ふるさと学習の充実

【願う姿に向かうためのキーワード】
『やりぬく心』『思い合う心』
基盤：道徳教育を核とした学校・学級経営

【児童の実態】
 ・真面目、素直であり、課題に誠実に取り組もうとする。反面、主体的、意欲的に解決していこうとする力に弱さがみられる。
 ・日常的に集団として高まろうとする意識がやや弱い。
 ・めあてや計画を立てて取り組もうとするが、継続しにくいことがある。
【学校課題】
 ・確かな願いをもとに、自己肯定感や有用感を高める児童の育成
 ・『目的意識』&『相手意識』を明確にもち、学び合いを通して「思考力・判断力・表現力」を高める児童の育成
 ・他者の思いや立場を考え、共によりよい生活をつくり上げようと、粘り強く取り組む児童の育成

	やりぬく子	仲よくする子	考える子
姿	★自分の願いやめあてを明確にもち、係活動や掃除、運動等をやりきれん子 くめあてやりきり・さしすせそ掃除>	★気持ちのよい挨拶ができ、相手の気持ちや立場を考えて思いやることのできる子 くさがけ挨拶・あったか行動>	★集中して話を聴き、自分の思いや考えをわかりやすく伝えることができる子 く自分から発表・つなぎ発言>
今年度の具体的方策	○めあてをやりぬくPDCAサイクル ・自分のめあてを立て、節目ごとに、自己と仲間を振り返る場の位置付け ○さしすせそ掃除の徹底 ・自分のめあてと方法をしっかり確認 ・最後までやりきる見つけ掃除の充実 ○体力の向上 ・めあてに向かう「業間マラソン」 ・「8の字跳び、ボールスリ」の継続 ○健康教育の充実 ・早寝、早起き、朝ご飯、朝トイレ歯みがき、「フッ化物洗口」継続 ・食育の推進とアレルギー対応 ○「ぎふいのちの教育」の推進 ・自他の尊重と「SOS の出し方」 ・「命を守る訓練」の充実 ・校内、登下校中の安全確保 ・靴箱、机列、ロッカーの整理整頓	○仲間とつくり出す・創り上げる集団活動 ・児童による自治的活動の更なる充実 ・計画的な縦割り集団活動の充実 ・児童会や学年(部)での取組充実 ○「いじめ防止基本方針」の徹底実践 ・かがやき見つけの場(毎週)の設定 ・「福東小いじめ0宣言」に係る取組 ・「ここにアンケート」の毎月実施、全ての児童と教育相談、事後指導の充実 ○道徳教育の充実 ・「道徳科授業」実践継続【校内研究】 ・「やりぬく姿、あったか言葉(行動)等とその裏側にある心情の価値付け ・規範意識の醸成と情報モラルの高揚 ○ふるさとを大切に育む心の育成 ・「総合的な学習の時間」⇒資質・能力を育成し、発信につなぐかじゅう・マツ・メト ・地域人材、外部講師の積極的活用	○主体的、対話的で深まりのある授業 ・規律の徹底「聴く・書く・話す」 ・学び方を身に付け、見通しをもって課題解決に向かう指導・援助 ・学び合いを通して個の考えや思いが深まる(広がる)授業づくり ○個の学習状況に応じた指導の工夫 ・個の学習状況の確実な見届け ・少人数指導や習熟度別学習の充実 ・iPadの有効活用(個の学習・交流場面) ○家庭学習習慣の定着 ・漢字計算まとめの問題⇒全員合格 ・学力の定着につながる家庭学習 ・ドリルパーク Web Learning 等の活用(発達段階に応じて) ○読書活動の充実 ・辞書引き学習推奨、多読賞推奨 ・ブックトーク、音読活動の充実
評価指標	◇「自分の目標や係の役割をやりきれていますか。」【児童評価 92 %以上】 ◇「学校は、健康・安全・防災指導を進め、気持ちよく安全に学べるようにしている。」【保護者評価 90 %以上】	◇「人のいやがることはしないで、思いやりのある行動をしていますか。」【児童評価 93 %以上】 ◇「学校は、互いのよさを認め、いじめを許さない指導をしている。」【保護者評価 90 %以上】	◇「授業の内容はよく分かりますか。」【児童評価 91 %以上】 ◇「学校は、子どものよさを伸ばし、わかる授業をしている。」【保護者評価 90 %以上】

○「いじめを許さない」生徒指導体制の充実・強化
 ・共感的理解に徹した教育相談と未然防止 ・教職員間の交流による子ども理解、情報共有 ・組織による共通理解と早期対応
★決して一人で抱え込まずチーム対応! ★ピンチをチャンスととらえた指導!

【学校運営協議会・地域学校協働活動の取組推進】
 ~学校・家庭・地域の連携をより強化し、「社会に開かれた教育課程」具現のための活動を推進~

<地域活動支援部会>	<学校活動支援部会>	<学校評価・改善部会>
◎児童の健全な育成、安全・安心に関する活動	◎教育活動への保護者、地域人材の参画促進活動	◎教育活動の評価、改善、充実に関する活動
地域学校協働活動学校本部	◎学校と地域のコーディネート、協働活動の実践	・学校の教育目標を具現するための教育活動の実施状況を評価し、改善充実を図る
重点活動 ☆福東小見守り隊 ☆校区ふれあい活動 ☆読み聞かせ	その他の活動 ・スクールサポーターの運営(クラブ・教科支援、環境整備等)	・「いじめ未然防止対策委員会」の進捗状況の報告をもとに、助言を行う。
・ふれあい運動会(種目)、ふれあいラジオ体操、校区文化祭(福東講座)の運営		

評価	PDCA の継続	児童アンケート	自己評価(職員評価)	保護者アンケート	学校関係者評価
	評価時期	7月・12月	7月・12月	7月・12月	2月
	内容・方法	学校生活・学習活動・充実感	重点目標と方策・教育活動	子どもや教師の姿・家庭	自己評価・子どもや教師の姿